

《北済協 令和3年度 事故防止重点項目》

- よく視る
- 追突・交差点事故の根絶
- 構内・バック事故の根絶

STOP! 構内事故

- 「慣れ」、「油断」を取り除き、**周囲の確認**を意識的に行いましょう
 - ・ 構内は、全方向から人や車が近づく、危険な場所
 - ・ 「やっと着いた」という、緊張開放からの**油断**に注意
 - ・ 車の移動が、作業の一環と考える**油断**に注意
- **バック時は、まず自分の眼で確認**しましょう！ **急がず慎重に!**
 - ・ バック事故は、**静止物**への衝突が大半
 - ・ **一度停止し、まず見ましょう**
 - ・ どこに、何があるのかを把握して車を動かしましょう
- **構内で移動する場合でも、格納の確認**を確実に！（ウイング・ダンプ・ユニック等）
 - ・ 荷降ろし、積込作業の終了で**油断**せず、格納状況の確認（車の回りを見る）
 - ・ 荷さばき後に車を離れる場合、戻ってからの、**確認モレ**に注意
 - ・ 悪天候等（雨降り、強風）、急いで運転席に乗る時は、**確認モレ**注意
 - ・ 「近くへ移動するだけだから、この位はいいだろう」、これは、**絶対に危険!**（荷締め確認、格納確認）

※ 「公道でないから、大丈夫だろう…」と、確認を怠りがち

早朝の交差点 車側の信号は、「黄色点滅」

軽乗用車にはねられ、89歳男性死亡

◇ 『黄点滅』は…必ず、『徐行』（相手は止まらないかも）◇

2021/4/16(金) 16:27

16日午前5時前、高知県の国道の交差点で、軽乗用車が男性（89）をはね、男性は全身を強く打ち、病院に運ばれたが、まもなく死亡した。警察は、車を運転していた会社員の男性容疑者（42）を現行犯逮捕し、事故の原因を調べている。事故当時、自動車側の信号は黄色点滅だったという。

はみ出し 大型トラックと正面衝突

乗用車の男性死亡、同乗の女性も骨折の重傷

◇ **デイ・ライト**で知らせよう…自分の存在 **はみ出し、正面衝突**事故防止◇

◇ **わき見**は厳禁、**100%運転**に集中しましょう◇

2021/4/16(金) 18:03

16日午前11時すぎ、福島県の県道で大型トラックと対向してきた乗用車が正面衝突する事故があった。この事故で乗用車を運転していた男性（83）が胸などを強く打ち死亡、同乗していた女性も足の骨を折るなどの重傷。現場は片側2車線の見通しのよい直線道路で、乗用車が反対車線にはみ出した可能性があるとみて調べている。

後続トラックに急ブレーキや進路変更

「あおり運転」トラック運転手を逮捕

急な進路変更や急ブレーキを繰り返し、著しく交通の危険を生じさせた

◇ **思いやりとゆずり合い**の気持ちを持って、**安全運転**を心掛け、**あおり運転**など危険はしない◇

2021/4/16(金) 12:34

今年2月、愛媛県の松山自動車道で、後続のトラックに対して急ブレーキをかけるなど「あおり運転」をした疑いで、トラック運転手の男性容疑者（49）が15日夜に逮捕されました。警察の調べによりますと、容疑者は大型トラックを運転中、中型トラックの前で急な進路変更や急ブレーキを繰り返し、著しく交通の危険を生じさせた疑いです。被害にあった男性は警察に相談、ドライブレコーダーに「あおり運転」の様子が録画されていました。容疑者は「よく覚えてない」と供述しています。

運送業の男 飲酒運転して追突事故、逮捕

「遅刻しないよう、焼酎2杯を飲んだ後、仕事に向かい、朝まで待機するつもりだった」

↑↑↑ ちょっと、何言ってるのか、分からない

2021/4/16(金) 18:34

16日深夜12時半ごろ、神奈川県で、軽トラックが前方を走っていた乗用車に追突。通行人の110番通報を受けて駆け付けた警察署員が軽トラックを運転していた運送業の男（47）の呼気を調べたところ、基準値を超えるアルコールが検出されたことから、酒気帯び運転などの疑いで男を現行犯逮捕した。容疑者を認めている。乗用車を運転していた自営業の男性（39）と同乗していた無職の男性（40）が首などを打ち軽傷。容疑者は同日朝から仕事の予定だったとすうえで「遅刻しないよう、焼酎2杯を飲んだ後、仕事に向かい、朝まで待機するつもりだった」などと供述しているという。